

今できることをしよう。

コロナウイルスについては、感染者の数が増えた、減ったというだけで、一喜一憂してはいけません。まずは、5月6日をめどに頑張りましょう。

◆2週間先の効果を目指して、不要不急の外出をやめる、人との接触を減らす、マスクをつけるなど今できることを実施。

◆今の健康状態を、2週間前を思い出しながらチェック。

“ピンチをチャンスに変えよう”といたいところですが、まだまだ途中です、いろいろ工夫しながら、毎日を乗り切りていきましょう。

気になることがあれば、担任の先生や学校に連絡してください。

《掃除の成果・草の山》



《元気な鯉のぼり》



★休業中にできること★

「成果」出しのアドバイスをしていますが、うまくいく場合だけではありません。休業を振り返り、うまくいかなかったことの原因を自分で確認してみましょう。それを改善すれば、次はうまくいきますよ。

【どこまで頑張れるか】飛行機で例えると。

上昇中 頑張っってさらに上を目指している。ただし、角度がつきすぎると失速するから注意。

水平飛行 何もしていないのではなく、頑張っって水平を維持している。

駐機場 燃料補給や整備など、これから頑張るための準備をしている。

まずは、状況をセルフ・チェック → 決定 → 行動

【高校時代に読んだ本から】アーサー・クライン（竹内均訳）『大陸は移動する』

ウェゲナーという人の大陸移動の考えがわかる本で、記者は地球物理学の第一人者でした。南アメリカ大陸の東岸とアフリカ大陸の西岸の形が似ていることから着想を得て、それを科学的に解明していったようなことが書いてありました。地球の動きのダイナミックさと膨大な時間の流れを感じたと思います。読んだというより、買った。